

Do you have a dream?

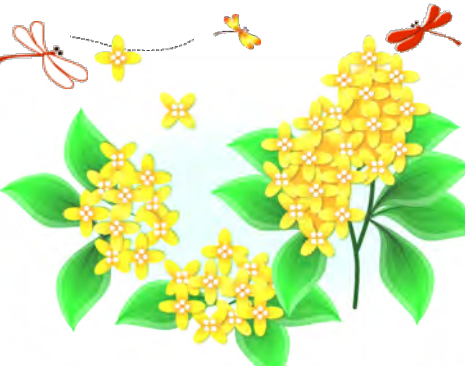
片桐英数塾通信

Life isn't about finding yourself. Life is about creating yourself.

人生は自分探しではない。人生とは、自分の創造である。

頭に一発、首に一発……。彼女を知らない人はいないと思うのですが、マハラ・ユスフザイさんは十五歳の時、テロリストに至近距離から銃撃されました。その時、撃たれたのが、頭と首の計二発。なぜテロリストに狙われたのか……。十一歳の時、武力勢力の恐怖におびえながら生きる人々の惨状や、タリバンによる女子校の破壊活動を批判、女性への教育の必要性や平和を訴える活動を続け、ブログに投稿し、欧米から注目される。その後、パキスタン政府が「勇気ある少女」として本名を公開した後、テロリストから命を狙われる存在となった。そして、二〇一二年十月九日、事件が起きた。

しかし、十五歳の少女がテロリストに狙われるなんてことがあるのか？一人の少女が世界から恐れられるテロリストを恐れさせるとは……。幸い、事件の一週間後には筆談ができるまでに回復し、今年の一月に退院できました。この運の強さもなかなかないものです。七月十二日、彼女は十六歳の誕生日に国連で演説しています。国連で彼女が話した内容を知らない人は、是非、インターネットで調べ、彼女から何かを感じる必要があると思います。彼女の堂々としたスピーチを見ておくべきです。恐らく、彼女はこれからも世界の先頭に立ち、世界を引っ張る一人となるはずで、そのスピーチの一部を左に抜粋します。



「The terrorists thought that they would change my aims and stop my ambitions but nothing changed in my life except this - weakness, fear and hopelessness died. Strength, power and courage was born.」
(テロリストたちは私の目的を変えさせ、志を阻止しようと考えたのでしょう。しかし、私の人生で変わったものは次のものを除いて何一つありません。私の中で弱さ、恐怖、絶望が死にました。強さ、力、そして勇気が生まれたのです)

この力強さはどこから生まれるのだろうか……。弾丸を頭に食らいながら、さらに信念を強くするなど、この強さはどこから生まれるのだろうか……。さらに、彼女はスピーチの中で、「自分を撃ったタリバン兵士さえも憎んではない。私も、自分が銃を手にし、彼が目の前に立っていたとして、も撃たない」と付け加えています。これは、モハメッド、キリスト、ブッダから学んだ慈悲の心、マーティン・ルーサー・キング、ネルソン・マンデラ、ムハンマド・アリー・ジンナーから学んだ変革という財産、ガンディー、パシャ・カーン、マザー・テレサから学んだ非暴力という哲学によるものだ。

「I have a dream.」なるほど……。彼女の強さは夢から生まれているのか……。人々の幸せのために描く夢が、彼女を強くしているのだと気づき、一人納得しております。

ところで、あなたには夢がありますか？「あります」と断言できる人はどのくらいいるのだろうか。断言できる人が多数派なのか、それとも少数派なのかは、全く想像がつかないのですが、「あります」とは言っても、迷いなく断言できる人は少数であるように思います。中学生はまだ夢を語れず不安になることは少ないと思います。ですが、高校生になると、早く自分の夢を見つけなければ進路も定まらず、自分の夢は何なのか、自分の夢はどこにあるのか、と夢を焦りながら探す人も割といるように思います。「自分は夢さえ見つかれば頑張れる。夢さえ見つかれば……」こうやって苦しむ人も割といるように思っています。よくあるケースですが、夢に迷う人たちは、前に進めなくなり、苦しみます。夢に迷う苦しみから逃れ、友人に囲まれる楽しい現実の中に逃避します。いつかは夢が目の前に現れてくれるのを折りながら、そして、夢さえ現れれば、自分は絶対頑張れるんだと思いつまみながら。

でも、夢とは見つけるものなのだろうか？夢とは頭で考えて見つけるようなものなのだろうか？マハラさんは、不条理な環境での生活を経験する中で、一つの感情が湧きおこり、それが行動となり夢となったのだらうと思います。夢とは、何か感情を揺さぶるくらいの経験をしなければ現れないものではないでしょうか。頭で考えて見つけるものではないのではありませんか。ただ、感情を揺さぶるくらいの経験とは言い、その経験が非日常的で特別なものである必要はないと思います。日常の中に、夢の種は無数に転がっていると思えます。ただ、それに気付けたいだけなんです。それに気付けたいだけ、まだ自分が成長できていないだけです。成長できるほど努力をしないから、心が動かないだけです。また、ステイブ・ジョブズですが、これは彼の伝記の中にあつた言葉です。「すばらしい収穫は粗末なものから生まれる、喜びは我慢から生まれる、物事はその反対方向に振れる」。全くその通りだと、私は思っています。夢という光は、地道な苦しいものから発するのだと思えます。



河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com



第3回全統高1・高2模試 11月2日(土)実施

申込締切日 10月23日(水) 受験料 3,500円
※試験会場はいずれも坂本教室となります。受験希望者は、別紙実施要項を確認の上、10月23日(水)までに受験料を添えて申込んでください。申込受付後、受験カードを渡します。締切後の変更・キャンセルはできません。

片桐英数塾からのお知らせ

坂本教室の10月のお休みは、**6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日)、31日(木)**です。
お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。
HPアドレス <http://www.katagirijuku.com>
メールアドレス katagirijuku@docomo.ne.jp

中3生夏期100時間特訓を終えて

- 「苦手科目を克服する!」「弱点を徹底的になくす!」と目標をかかげてのぞんだ夏期100時間特訓。参加した中3生の感想を一部紹介します。
- 映像と学トレで、分からなかったところがだいぶ減ってきました。というよりは逆に得意になりました。学トレで、分からなかったところをくり返し復習することができて良かったです。(Y.K.さん)
 - 自分の苦手なところだけを振り返ることができたのは良かったです。もし夏期特訓に来ていなかったら、自分の苦手なところは苦手のまま診断テストに臨んでいたでしょう。これからも苦手を克服し、得意なところはのばせるように努力したい。(N.T.<くん)
 - 苦手だった数学の図形がけっこうできるようになりました。国語の古文や漢文も読み取れるようになりました。この夏休みの映像授業や学トレで、夏休み前より分かるところが確実に増えていると思います。映像授業の先生の説明も分かりやすかったです。(M.M.さん)
 - 学校では教えてくれないようなことも学トレとかで分かったのが良かったです。(Y.T.さん)
 - 映像授業では、1,2年生の忘れていたところを勉強してできるようになりました。学トレでは、できなかったところを何度もできるので、だんだん覚えることができました。(M.S.<くん)
 - 家にはほとんどできない勉強も、塾に来ることで夏休み中の勉強時間をしっかりとることができました。また、理解できていなかった国語の品詞などのあたりが理解できました。(K.T.<くん)
 - 苦手な理科の電流や気圧のところ分かるようになってよかったです。英語のリスニングも前より良くなりました。(Y.W.<くん)
 - 特に理科の力がついたと思います。映像で詳しく説明してくれて、苦手だった圧力の計算などができるようになりました。(M.B.<くん)
 - 得意な歴史は、今までのところを復習できた。抵抗があった一次関数や古文もだんだん解けるようになった。(A.O.さん)

